

スポーツ庁長官殿
東京都知事殿

支社として応募される場合は
支社の代表名で申請してくだ
さい。

平成 30 年 8 月 1 日

企業等の所在地 **東京都〇〇区〇〇町〇〇 - 〇**
 企業等の名称 **株式会社〇〇**
 代表者役職・氏名 **代表取締役 東京太郎**



平成 30 年度スポーツエールカンパニー認定申請書兼
平成 30 年度東京都スポーツ推進企業認定申請書

スポーツエールカンパニー認定制度実施要綱及び東京都スポーツ推進企業認定制度実施要綱に
基づき、下記のとおり応募します

記

1 企業等の概要等

○こちらの欄は必ずご記載ください。

業 種 名 (該 当 業 種 へ ○ 印)	1 農 業 ・ 林 業 2 漁 業 3 鉱 業 ・ 砕 石 業 ・ 砂 利 採 取 業 4 建 設 業 5 製 造 業 6 電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業 7 情 報 通 信 業 8 運 輸 業 ・ 郵 便 業 9 卸 売 業 ・ 小 売 業 10 金 融 業 ・ 保 険 業 11 不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸 業 12 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 13 宿 泊 業 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 14 生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 ・ 娯 楽 業 15 教 育 ・ 学 習 支 援 業 16 医 療 ・ 福 祉 17 複 合 サ ー ビ ス 事 業 18 サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)		
主 な 事 業 内 容	システム開発・WEBデザイン	創 業 年	(明治・大正・昭和・平成) ※いずれかに○印 3年
従 業 員 数	常時使用する従業員数 110 人 (うち 男性 45 人 女性 65 人) (内訳) 正 社 員 100 人 (うち 男性 40 人 女性 60 人) パ ー ト 等 10 人 (うち 男性 5 人 女性 5 人)		
本申請に係る連絡先			
部 課 係 名	株式会社 〇〇 総務部 人事課		
職 ・ 担 当 者 氏 名	主任 都庁 花子		
連 絡 先	電話番号	03 - 〇〇〇〇 - ●●●●	FAX番号 03 - ●●●● - 〇〇〇〇
	メールアドレス	□□□□@□□□□.jp	
認 定 証 等 郵 送 物 の 送 付 先	郵便番号	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇	
	住所	東京都〇〇区〇〇町〇〇 - 〇	

認定された企業様には認定証等を送付しますので、送付先を記載してください。
移転予定がある場合は、予定時期や移転先もご記載ください。

2 取組の概要

- こちらの欄は必ずご記載ください。
- 「3 具体的な取組」以降の記載欄は、新規の取組及び従前のご記載ください。

27～29年度東京都スポーツ推進企業に認定された実績のある企業様は、継続に○印を記載してください。

制度申請実績 (該当へ○印)	新規 / 継続
認定番号 (継続申請の場合認定番号を記入)	<p>【認定番号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 ・平成28年度 ・平成29年度
プレス発表時の取組紹介文	<p>【20字～40字程度で企業の取組の概要をご記入ください。】</p> <p>各部署対抗の歩数対決や、各部署毎日15時からの体操を実施している。</p>

制度申請実績で継続に○印をつけた企業様は、認定番号（認定年度の西暦+4ケタの計8ケタの番号）を記載してください。

3 具体的な取組について

- こちらの欄は、新規の取組及び従前の取組から変更がある場合のみご記載ください。
- 各取組の詳細は別記様式にご記入ください。

目 的	忙しい仕事の合間にスポーツをする時間を挟むことは、生産性を高めクリエイティブな想像力を刺激すると考えています。また、ストレスによるうつ病予防にもなります。このように、勤務時間中の社員のスポーツ活動を推進することで、生産性の向上と従業員の健康を同時に確保することを目的に弊社では取組を行っています。
取組実施における社内推進体制	各部署の統括管理職がリーダーとなって、毎日決まった時間に取組を行っています。また、社内全体で統一的去る必要があるものを健康管理部にて推進組織を設置し行っています。また、月に1回管理職会議にて各部署の取組を報告し、社員の勤務に対する取り組み姿勢の変化等の意見交換を行っています。

4 その他

- こちらの欄は必ずご記載ください。

バラスポーツのファンサイト「TEAM BEYOND」企業・団体メンバー登録の有無(該当へ○)	登録済 / 未登録
福利厚生等の為の体育施設(体育館・テニスコート等)の所有の有無	有 / 無

*記載欄が不足する場合は、適宜、欄を拡張して記載してください。

*添付書類

- 要件該当申告書(申請書別紙)
- 取組内容が分かる社内資料(報告書、社内報、研修資料、社内アンケート、写真等)を添付してください。

○実践部門

株式会社○○

取組事項名 ※1	取組の詳細 ※2	新規/継続	社員の70%以上が参加	週1回以上実施	開始年度	備考
① 部署対抗歩（ある）キング対決	社員全員に万歩計を持たせ、部署対抗の歩数対決を実施。1か月ごとに集計を出し、年間歩行最多の部署には社長賞を贈呈。（若手が多い部署よりも、ベテランが多い部署の方が歩数が多い傾向がある。）	新規		○	平成28年度	以前は過労やストレスによるうつ病等の休職者が多く、士気も下がっていました。そのため、会社をあげて勤務時間中に社員をリフレッシュさせるために、社員のスポーツ活動を推進する取組を実施するに至りました。
② 各部署での職場体操の取組	毎日15時にチャイムを鳴らし、各部署で独自の体操を実施。 ・総務部・・・アフタヌーンヨガ ・健康管理部・・・椅子を使ったながら体操 ・営業部・・・椅子を使ったながら体操 ・広報部・・・ラジオ体操 ・システム開発部・・・太極拳	新規	○	○	平成29年度	部署対抗歩（ある）キング対決の実施から社員の運動への意識が高まり、何か他に気軽にできる運動は無いかと考案した結果、取組がスタートしました。
	取組内容をなるべく詳細に記入してください。また、継続の場合は、過去の取組との違いが分かるように記入してください。	平成29年度・28年度・27年度に制度に申請いただいている取組は継続と記載してください。	社員全体（支社であれば支社全体）の70%以上が参加する取組であれば○と記載してください。	週一回以上実施している取組であれば○と記入してください。	取組を始めたきっかけや背景など、特記事項などがあれば、を記入してください。	

○支援部門

取組事項名 ※1	取組の詳細 ※2	新規/継続	開始年度	備考

※1 取組事項名のほか、標語、キャッチコピーなどがあれば記載してください。

※2 変更の場合は何年度に認定された取組のどの部分に変更になったかわかるように記載してください。

※3 複数の取組がある場合は、各取組ごとに行うつ、記載してください。行数が足りない場合は、行を追加して記載ください。